

平成 28 年度 宗谷地区の巻

事務局 稚内市立潮見が丘小学校



利尻礼文サロベツ国立公園

宗谷校長会は、13 名の新会員を迎え、1 市 8 町 1 村の 58 名（昨年度より 2 名減～小学校 35 校、中学校 19 校、併置校 4 校）の会員で組織されている。宗谷の教育に責任を果たすため、管内の連携を強め、より一層協力・共同を重視した運営を目指している。

I 本年度の活動方針

本会は、新しい社会の形成に向けて挑戦する子どもを育む学校経営の推進を図るため、各市町村校長会との連携をより一層強化し、管内的な取組を通して課題解決に努め、関係機関・団体との連携を強めながら学校・家庭・地域が一体となった宗谷教育の推進・発展に努める。

- (1) 校長としての使命を自覚し、自らの職能向上に努めると同時に指導性を発揮し、教職員の研修活動の活性化を図り、保護者や地域の期待に応える学校経営の充実に努める。
- (2) 会員相互の理解を深め、活動の活性化を図り、宗谷教育の充実・発展に努める。
- (3) 関係機関や団体との連携を強め、教育諸課題の解決に当たるとともに、条件整備に努める。

II 活動の重点

(1) 「生きる力」を育む教育課程の編成・実施・評価・改善に努め、安心と信頼に満ちた学校経営とその充実に努める。

- ① 学校の自主性・自律性の確立と地域とともにある学校づくりを推進するための創意ある教育活動の展開を推進する。
- ② 法令遵守の徹底や服務規律の厳正な確保など、学校経営に関わる諸問題への迅速で的確な取組を進める。
- ③ 学習意欲向上や学習習慣、生活習慣の確

立を図るための教育活動の展開を図る。

- ④ 次期学習指導要領の動向を注視するとともに、基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得と、その活用による思考力・判断力・表現力の育成を図る教育の展開を図る。
- (2) 研修活動を充実し、職能向上と、教職員の資質能力の向上に積極的に努める。
- ① 管内学校経営研究大会において、学校経営、教育課程、資質向上の 3 課題について研究を深める等、今日的な教育課題と果たすべき校長の役割について研修する。
 - ② 宗谷管内教育研究大会枝幸大会の充実や、将来に渡って管内教育研究の広場が継承・発展していくための役割を發揮し、教員一人一人に専門職としての自信と誇りを育み、実践的指導力を高め、資質・能力の向上に努める。
 - ③ 第 60 回北海道小学校長会教育研究宗谷・稚内大会の開催に向けて、準備委員会を組織して準備を進める。
 - ④ 研究部が中心となり、全道研提言や小中一貫の取組を充実させるなど年間を通してその充実に努める。
- (3) 関係機関・団体と連携し、教育諸条件と教育諸課題の改善整備・充実に努める。
- ① 特色ある学校経営実現のための教育条件整備に係る要望活動を進める。
 - ② 管内の人事課題解決を目指す取組を進める。また、異動人事に係わっては、加

配や定数通りの配置がスムーズに進むように要望活動を進めていく。

③管内教頭会と連携し、後継管理職（女性管理職の拡充も含む）養成について今後5年間を見通した取組を進める。

④管内教職員体育大会など、福利厚生事業の充実に努める。

(4) 校長会の組織を強化し、活動の活性化を図る。

①会員相互の激励・援助活動と市町村校長会との連携に努める。

②広報活動を充実し、校長会活動の一層の連携・強化に努める。

③道小・道中との連携を強め、教育課題の解決と待遇改善に努める。

④地域における体育・文化活動や高校再編・入試制度、子育て環境づくりなどについて積極的な提案・支援に努める。

Ⅲ 各部の活動方針

1 研究部

(1) 地域社会の期待と要請に応え、教育課程についての研究と当面する教育課題に向き合う学校経営を究明する。

(2) 『新たな可能性を拓き、豊かな人間性と学びの力を育む学校教育』を研究主題とする第11次3か年継続研究3年目を、「学校経営」「教育課程」「資質向上」を柱に、今日的な教育課題に絞った実践的研究の充実に努める。

(3) 関係機関・団体との連携を強め、宗谷における教育研究の一層の発展・充実に努める。そして管内教育研究活動の充実・発展に向けた支援に努める。

(4) 第11次3か年継続研究のまとめが、第60回北海道小学校長会教育研究宗谷・稚内大会（平成29年開催）につながるように計画的発展的研究に努める。

(5) 『我が校我が町の学力向上プラン』の継続研究の成果を生かし、『宗谷の学力向上プラン』づくりに努める。

2 経営情報部

(1) 経営関係

①学校経営上の諸問題に関わる地区別教育経営研究会の開催と諸問題の解明に努める。

②学校経営の管理運営に関する調査及び研究に努める。

③意欲を高めやりがいのある人間関係づくりのための学びを高める。

(2) 情報関係

①会報・会誌の編集と発行に努める。

②道小「教育北海道」道中「道中だより」、 「全道中」の原稿依頼や各種調査などに対して迅速な対応に努める。

3 対策部

会員の福利厚生並びに教育諸調査に関する業務の推進に努める。

①関係機関・団体との連携を一層強め、会員の福利厚生の充実と向上を図る。

②道小・道中からの諸調査を迅速かつ正確に行うとともに、本会独自の調査活動を必要に応じて行う。

Ⅳ 役員

会 長	網谷 一幸	(潮見が丘中)
副 会 長	但田 勝義	(豊富中)
〃	飯田 光	(稚内南小)
〃	相座 豊	(幌延小)
〃	植木 典彦	(浜頓別小)
副会長・対策部長	吉田 瞬壺	(中頓別中)
事務局 長	大島 朗	(潮見が丘小)
事務局次長・研究部長	加賀 誠	(豊富小)
事務局次長・経営情報部長	本間 一臣	(稚内東中)
事務局次長	植木 明彦	(浜鬼志別小)
〃	今野 亘	(枝幸小)
〃	吉崎 健一	(声問小)
会 計	藤田 淳	(枝幸中)
幹 事	杉本 功一	(鴛泊小)
〃	佐近 強	(杓形小)
〃	坂本 孝行	(船泊小)